科目区分・分類	専門・演習	対象学科名・学年	電気電子5年	科目コード	
科目名	電気電子工学演習　Electrical and Electronics Engineering Practice				
担当教員	電気電子工学科全教員				
単位数（時間数）	必選　通年　2単位　（60時間）	学習・教育目標との対応	(D-1)(D-2)		
授業の目的と概要	電気電子工学科で4年までに学習した専門の基礎的科目について演習を行うことにより，理解の定着を図る．技術士第一次試験相当の問題による演習を行う．				
先修科目					
後修科目					
備考	本科目は演習科目である．各自が自力で問題を解くことの重要性を認識して取り組むこと．				

	授業項目	時間	内容
1	電気回路（主担当教員：青木博夫）	8	各授業項目の技術士一次試験相当の問題を解くことができ，基本的事項について説明できる．さらに，それらを組み合わせて応用問題を解くことができる．
2	電磁気学（主担当教員：大澤幸造）	8	
3	電子回路（主担当教員：柄澤孝一）	8	
4	電気機器（主担当教員：春日貴志）	6	
5	電気電子計測（主担当教員：渡辺誠一）	6	
6	ﾌﾟﾛｸﾞﾗﾐﾝｸﾞ言語（主担当教員：鈴木 宏）	6	
7	論理回路（主担当教員：宮嵜 敬）	6	
8	半導体工学（主担当教員：秋山正弘）	6	
9	ﾏｲｸﾛｺﾝﾋﾟｭｰﾀ（主担当教員：古川万寿夫）	6	

学習・教育目標を達成するために身に付けるべき内容	学習・教育目標（D-1）は，各項目において基本的な問題を解けること（80%），学習・教育目標（D-2）は，各項目中の応用問題を解けること（20%）で達成とする．
成績評価	9項目すべてレポート課題とし，時間数に応じた重さで評価する． その中で，学習・教育目標（D-1）は基本問題（80%），（D-2）は応用問題（20%）としてそれぞれの目標に対して評価を行う．各目標において 6割以上を獲得した者を合格とする．
教材	教科書：適宜プリントを配布する 参考書：前田隆文「技術士第一次試験電気電子部門問題徹底詳解」電気書院
オフィスアワー	各先生によりますが，月曜日を基本とします．電気電子工学科棟の各教員室で対応しますが，この時間にとらわれず必要に応じて来室して下さい．